

令和3年 ←← 令和元年 ←← 平成28年 ←← 平成16年 ←← 平成7年

糸蒲の緑公演



↑中城村と伝統芸能の魅力を伝えるため「未来遺産2019」登録の「糸蒲の緑」を福智町で上演。

スポーツ交流



↑新たな交流の一環として方城中バスケット部を村へ派遣。中城中と交流戦を行い、絆を深化。

兄弟都市提携



↑嶋野前町長⑥と浜田村長が提携書を交わし、正式な兄弟都市となった福智町と中城村。

中城村初来町



↑交流事業開始から9年で福智町への訪問が実現。一面の雪景色に子どもたち大感動。

交流事業開始



↑交流事業の当初は、中城跡でグラウンドゴルフを行う約2時間の交流から開始。

沖縄県

中城村

22,351人

15.53km²

ハイビスカス

両町村の
DATA
(令和5年3月末時点)

人口

面積

村花/町花

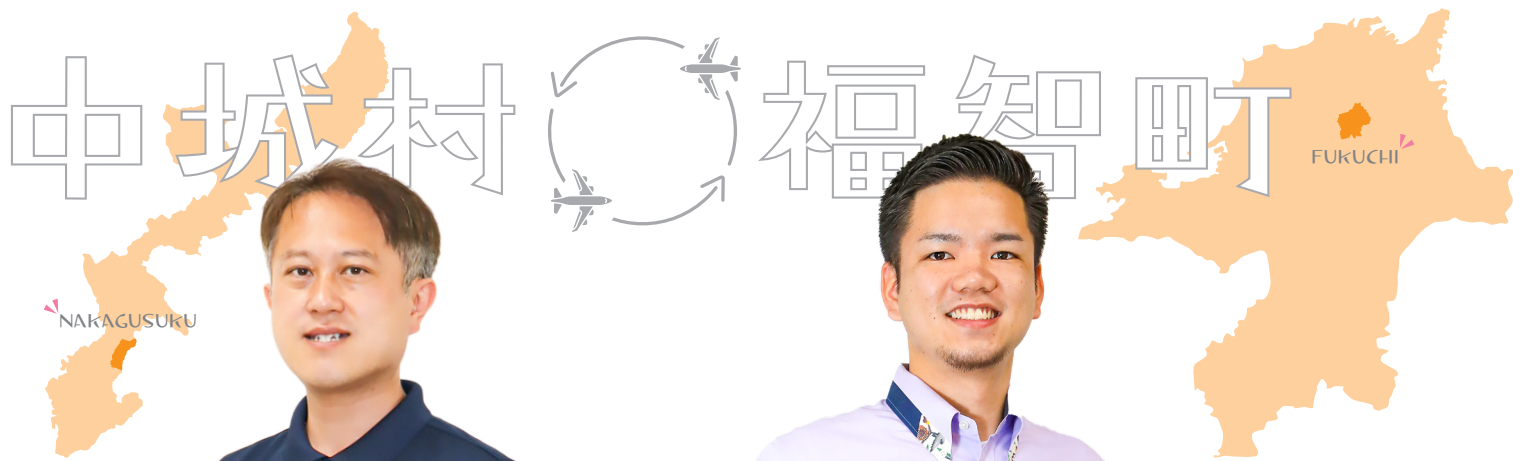
福岡県

福智町

21,363人

42.06km²

フジ



”「人事交流を始めてよかった」と思われ
継続した交流によるような礎を築きたい”

福 智町に入庁後11年間、職員として数多くの事業に携わってきましたが、他県での行政経験を積み、見聞を広げることで福智町職員としての資質を高めようと兄弟都市・中城村への派遣を希望しました。中城村では、中城村海外移住者子弟の研修生を受け入れ、人材を育成する事業など、福智町にない事業を担当することになり、とても新鮮な気分です。沖縄県・中城村でしかできない貴重な経験を1つでも多く積み、2年後のお土産として福智町に持ち帰ることができればと考えています。また、今回の人事交流が兄弟都市事業として初の行政職員派遣となるため、両町村の皆さま



町長から出発前日に辞令交付と激励を受けた立花さん

に「人事交流を始めてよかった。将来的に続けていきたい」と感じていただけるような「人事交流の第一号（一人目）」になれるよう励みたいと思います。

立花 正太郎 主査
沖縄県・中城村役場／企画課

”全国屈指の福智町「ふるさと納税」
その極意を学び将来の村政に生かしたい”

小 学5年生の時に児童交流の参加者として福智町を訪れた経験から、福智はとも思入れのある場所でした。兄弟都市間での人事交流が実現されると知り、真っ先に派遣者の募集に立候補。中城村役場では、観光振興事業やイベント企画、商工関連事業などを担当していた経緯もあり、福智町への派遣を認めてもらうことができました。村を発する時、村長から「全国でもトップクラスを誇る福智のふるさと納税を特に学んでほしい」と託されています。2年間という短い期間ではありますが、ふるさと納税事業を中心に、観光や移住・定住について可能な限り、技術や知識を習得し、



福智町職員との親交を深めた福智山登山(R5.4.23)



初来町時の儀間さん⑥

福智町役場／まちづくり総合政策課
儀間 龍世 主事

村の発展に貢献したいと考えています。また、兄弟都市の絆をさらに深めるため、中城村職員の代表として一生懸命、福智のまちづくりに努めます。

交流と行政ノウハウを深める
兄弟都市との人事交流が実現

「沖縄の子どもにも雪を見せたい」という思いから平成7年に始まった児童交流が結実し、平成28年に兄弟都市提携を結んだ沖縄県・中城村と福智町。その後スポーツ・芸能交流を実現してきた両町村は、さらに交流の輪を広げるため、今年4月から行政職員の人事交流を開始しました。派遣職員の任期は、令和7年3月末までの2年間。両者の絆を深めるだけでなく、将来の町村政に生かすことのできる相互の魅力的な行政ノウハウを学びます。

28年前から始まった児童交流の絆を紡ぎ、平成28年3月に兄弟都市提携を締結した沖縄県中城村と福智町。両町村はさらなる関係深化を目指し、今年4月から行政職員の交流を開始しました。

兄弟都市・中城村との行政職員交流がついに実現！

開始